在　職　証　明　書

用紙４

（国・市町費関係）

現住所

氏　名

　　　（ 昭和・平成　 年 　 月　 日生 ）

　　　下記の学校において教育職員として勤務したことを証明する。

　　　　令和４年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　証明者

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 在 職 期 間 | 在職年数 | 勤務先（学校名） | 職名及び勤務形態 |
| 　　　　年　　月　　日〜　　　　年　　月　　日 | 年　　月 |  |  |
| 　　　　年　　月　　日〜　　　　年　　月　　日 | 年　　月 |  |  |
| 　　　　年　　月　　日〜　　　　年　　月　　日 | 年　　月 |  |  |
| 　　　　年　　月　　日〜　　　　年　　月　　日 | 年　　月 |  |  |
| 　　　　年　　月　　日〜　　　　年　　月　　日 | 年　　月 |  |  |
| 　　　　年　　月　　日〜　　　　年　　月　　日 | 年　　月 |  |  |
| 　　　　年　　月　　日〜　　　　年　　月　　日 | 年　　月 |  |  |
| 　　　　年　　月　　日〜　　　　年　　月　　日 | 年　　月 |  |  |
| 　　　　年　　月　　日〜　　　　年　　月　　日 | 年　　月 |  |  |
| 　　　　年　　月　　日〜　　　　年　　月　　日 | 年　　月 |  |  |

【記入上の注意】

１　証明する期間は、平成30年4月1日から令和4年5月27日までの間のみとする。

２　証明者は、教育委員会等発令者であること。

３　在職年数について、１月のうち１日以上勤務されていれば１月として算定する。ただし、勤務終了日と次の勤務開始日が同一月である場合は、その月数は１月とする。

４　職名は下記を参考にして記入すること。

　　　(期限付常勤講師、非常勤講師、産・育休代替講師、病休代替講師、育休任期付職員（講師）など)

５　勤務形態について､常勤･非常勤の別を記入し､非常勤の場合は週あたりの時間数を記入すること。

６　複数の市町等での勤務がある場合は、それぞれで証明すること。

(記入例①)　〇〇市教育委員会の場合

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 在 職 期 間 | 在職年数 | 勤務先（学校名） | 職名及び勤務形態 |
| 令和　４年　４月　１日〜令和 ４年　５月２７日 | ０年　２月 | 〇〇市立△△小学校 | 非常勤講師（週３０時間） |

(記入例②)　〇〇町教育委員会の場合

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 在 職 期 間 | 在職年数 | 勤務先（学校名） | 職名及び勤務形態 |
| 令和　３年　４月　１日〜令和　４年　３月３１日 | １年　０月 | 〇〇町立△△中学校 | 期限付常勤講師（常勤） |

(記入例③)　国立大学法人香川大学の場合

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 在 職 期 間 | 在職年数 | 勤務先（学校名） | 職名及び勤務形態 |
| 平成３１年　４月　１日〜令和　２年　３月３１日 | １年　０月 | 香川大学教育学部附属△△小学校 | 非常勤講師（週３０時間） |